

SSR2 スチールサーバーラック
SNR2 スチールネットワークラック
SSRG 耐震ラック

SSR2-**U****V#
SNR2-**U****N#
SSRG-**U****V#

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ず取扱説明書（本書）をご覧ください。
この取扱説明書（本書）は必ず保管してください。

目次

安全上のご注意	1	設置方法	8
輸送上のご注意	1	連結方法	9 - 10
吊り上げ時のご注意	2	外装パネルの着脱方法	11 - 12
キャスター取付時のご注意	2	パネルマウントフレームの移動方法	13 - 14
設置上のご注意	3	各種オプションの取付方法	14 - 17
使用上のご注意	3 - 4	ドア 開き方向の変更について	18
各部の名称・仕様	4 - 7		

安全上のご注意

必ずお守りください

施工・使用・保守・点検の前に必ずこの取扱説明書（本書）とその他の注意書きを全て熟読し、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報、注意事項の全てについて習熟してからご使用ください。
この取扱説明書（本書）では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分しております。
なお、「注意」に区分された事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

◆危害及び損害の程度の説明

	警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」ことを意味する内容です。
	注意 「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」ことを意味する内容です。

◆お守りいただく種類の説明

	「注意する・用心する」ことを意味する内容です。
	「その行為を禁止する」ことを意味する内容です。
	「指示に基づく行為を強制する」ことを意味する内容です。

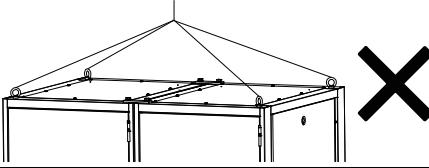
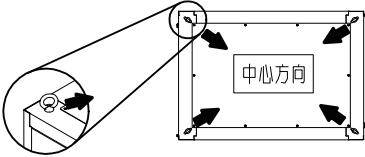
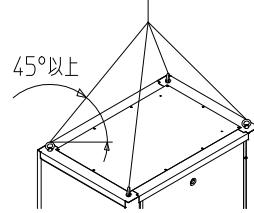
輸送上のご注意

注意

	ラック内に機器を搭載した状態での輸送はしないでください。 (ラック及び機器の転倒・落下・破損・変形の原因になります)
	本製品をベルトなどで荷台に固定する際は、締め過ぎにご注意ください。特に締め過ぎを認識できないレバーブロックなどの荷締器具は使用しないでください。 (締め過ぎによる変形・破損の原因になります)

吊り上げ時のご注意

⚠ 警告

	<p>本製品を連結した状態で吊り上げないでください。 (落下・破損・変形の原因になります。)</p> 
	<p>吊り上げ可能質量を超えないでください。 (落下・破損・変形の原因になります。) 吊り上げ可能質量: 440 kg (製品質量を含む) (製品質量はカタログを参照)</p>
	<p>本製品を吊り上げる際は、アイボルト【RAEB-1222】、 【RAEB-1235S】を使用し、アイボルトを吊り上げ中心 方向に向けて固定してください。 (落下・破損・変形の原因になります。)</p>  <p>必ず4ヵ所で吊り上げ、45°以上の角度で均一な荷重にしてください。 2ヵ所での吊り上げや、45°未満の角度で吊り上げないでください。 (落下・破損・変形の原因になります。)</p> 

キャスター取付時のご注意

⚠ 警告

	<p>本製品にキャスターを取り付ける場合は、キャスター【RACT-093**T】、 【RACT-093**RT】を使用して、許容質量を超えないでください。 (転倒・破損・変形の原因になります。) (許容質量と製品質量はカタログを参照)</p>
	<p>重量用キャスター【RACT-106**H】、【RACT-130**】を使用する際は、別売の重量用 キャスタープレート【RACT-HCTP】が必要になります。</p>
	<p>キャスター取付の際は、必ず3人以上で作業してください。 (怪我の原因になります)</p>
	<p>キャスター取付の際は、周囲の安全を確認の上、ラック本体を横に倒してください。 (怪我の原因になります)</p>
	<p>本製品を横に倒す際は、ドア・側板等の外装パネル、蝶番(本体枠側)を取り外してください。 (破損・変形の原因になります)</p>

⚠ 注意

	<p>キャスターのストッパーを手で操作する際は、可動部に指を挟まないようにご注意ください。 (怪我の原因になります)</p>
	<p>設置後は、必ずキャスターのストッパーをONにしてください。 (転倒・破損の原因になります)</p>

設置上のご注意

⚠ 警告

!	感電の恐れがある場合は、ラック本体の後側下部に取り付けられているアースバーキット（M5×3ヶ所）を利用して、アース接続を行ってください。またラック本体の前後側、上下部にそれぞれ別売のアースバーキット【EBK-5-3PS（M5×3ヶ所）】や【EBK-8-2PS（M8×2ヶ所）】を取り付けることが可能です。
!	設置・連結を行う際は、必ず2人以上で作業してください。 (怪我の原因になります)
!	耐震性能が必要な場合は、必ずアンカー固定を行ってください。 カタログ記載の耐震性能はアンカー固定を行った場合になります。（弊社基準）
!	アンカーボルトは必ずM12もしくはM16を使用してください。 (転倒・破損の原因となります。)
!	必ず付属のアンカーサポーターを使用して固定してください。 (転倒・破損の原因になります)

⚠ 注意

!	ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。 (ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすことがあります。)
---	--

使用上のご注意

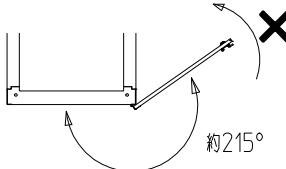
⚠ 警告

🚫	機器をスライドレール等により引き出す際は、二段以上同時に引き出さないでください。 (転倒・破損・変形の原因になります。)
!	重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。 (重量物などをスライドレール等により引き出した際に、転倒・破損・変形の原因になります。)

⚠ 注意

⚠	ドア・側板等の外装パネルの着脱・開閉を行う際は、外装パネルとラックの間に指を挟まないようにご注意ください。（怪我の原因になります。） 部品を取り外す際は、部品・取付ネジ等の落下・破損・変形・紛失に注意してください。
🚫	次のような場所では使用しないでください。 (故障の原因となります。) ・屋外 ・振動、衝撃のある場所 ・ノイズ（電界・磁界）の強い場所 ・高温多湿となる場所 ・可燃性ガスのある場所 ・水滴のかかる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 本製品を横倒しの状態で機器を搭載しないでください。また、機器を搭載した状態でラックを横倒しにしないでください。 (ラック及び機器の破損・変形の原因となります。)

⚠ 注意

	<p>ドアの開閉角度は約215°です。ドアを開けた状態で、矢印方向に更に荷重を加えないでください。 (ドア及び蝶番の破損・変形の原因になります。)</p> 																
	<p>ドアは勢いよく開閉しないでください。 (ドア及び蝶番、隣接するラック等の破損・変形の原因になります。)</p>																
🚫	<p>機器を着脱する際は、ドアを取り外してください。 (ドア及び蝶番、隣接するラック等の破損・変形の原因になります。)</p>																
	<p>シリンダーにキーを差した状態で、キーに衝撃や荷重を加えないでください。 (キー及びシリンダーの破損・変形の原因になります。)</p>																
	<p>シリンダーにキーを抜差ししながら回転方向にトルクをかけないでください。 (キー及びシリンダーの破損・変形の原因になります。)</p>																
	<p>シリンダーの施錠・解錠位置以外では、キーを無理に引き抜かないでください。 (キー及びシリンダーの破損・変形の原因になります。)</p>																
❗	<p>各種取り付けネジの締め付けは適正トルクで行ってください。 (落下・破損の原因になります。)</p> <table border="1" data-bbox="309 898 1365 988"> <thead> <tr> <th>ネジの呼び径</th><th>M3</th><th>M4</th><th>M5</th><th>M8</th><th>M10</th><th>M12</th><th>M16</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適正締め付けトルク (N・m)</td><td>0.45~0.69</td><td>1.08~1.72</td><td>2.16~3.53</td><td>8.82~14.70</td><td>17.15~28.42</td><td>29.79~49.69</td><td>72.81~120.54</td></tr> </tbody> </table> <p>搭載した機器は、必ず固定してください。 (落下・破損の原因になります。)</p>	ネジの呼び径	M3	M4	M5	M8	M10	M12	M16	適正締め付けトルク (N・m)	0.45~0.69	1.08~1.72	2.16~3.53	8.82~14.70	17.15~28.42	29.79~49.69	72.81~120.54
ネジの呼び径	M3	M4	M5	M8	M10	M12	M16										
適正締め付けトルク (N・m)	0.45~0.69	1.08~1.72	2.16~3.53	8.82~14.70	17.15~28.42	29.79~49.69	72.81~120.54										

各部の名称・仕様

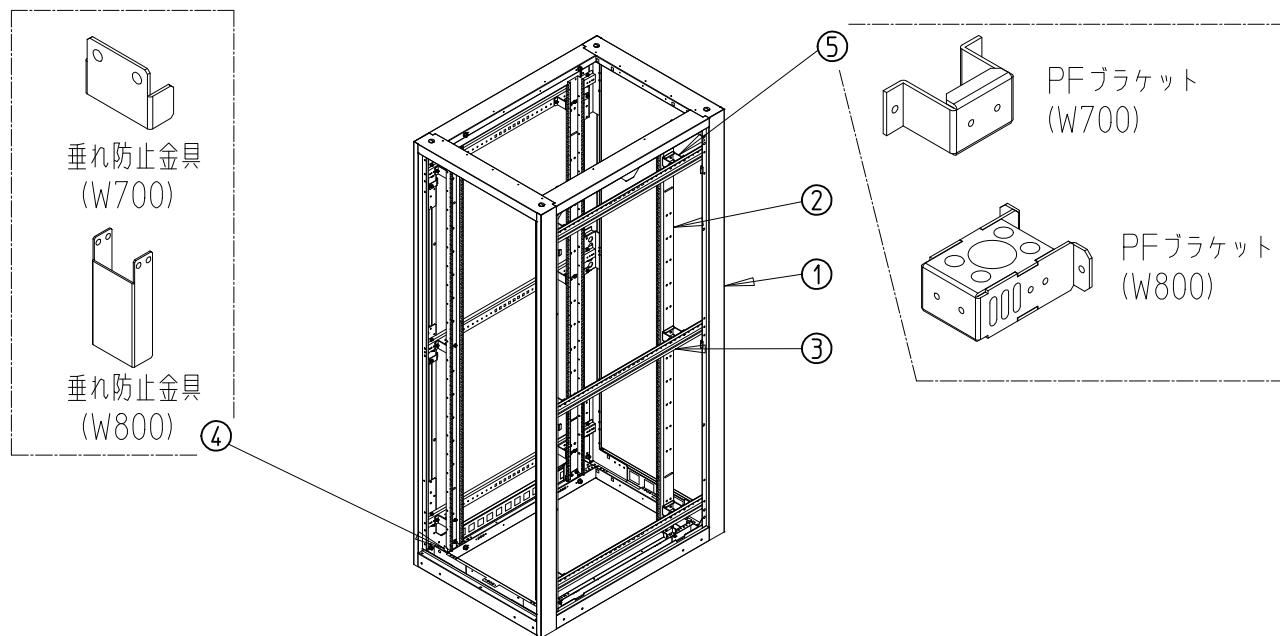
◆SSR2/SNR2/SSRG 付属品

名称	数量	備考
鍵	2	ドア・側板・後板施錠用
アンカーサポーター	4	アンカー固定に使用 8ページ参照
M5ケージナット	20	SSR2,SSRGのみ 14ページ参照
アースバーキット	1	EBK-5-3PS(ラック本体の後側下部に取付) アース接続に利用
スパナ	1	呼び寸17 SSRG:W700のみ PF受け金具取付に使用
取扱説明書(本書)	1	熟読の上、保管してください

ご注意

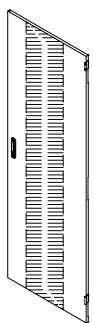
- ・サーバーを搭載する場合は、各サーバーによってレールの形状などが異なり、取付できない場合があります。
- ・化粧ビス【PB0シリーズ】は付属されておりませんので、必要の際は別途ご用命ください。
- ・ケージナット【NPOシリーズ】が追加で必要の際は、別途ご用命ください。(SSR2/SSRGのみ20ヶ付属)

◎SSR2 基本構成

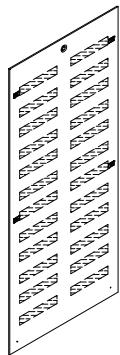


部品名		数量	備考
1	本体枠	1	-
2	パネルマウントフレーム(PF)	4	-
3	サイドフレーム(SF)	4 / 6	高さ1500mm以下:4, 高さ1800mm以上:6
4	垂れ防止金具	0/4/8	W600:0, W700:4, W800:8
5	PF ブラケット	8 / 12	高さ1500mm以下:8, 高さ1800mm以上:12

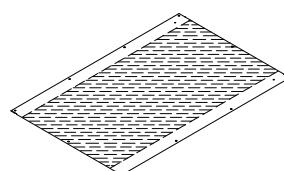
⑥



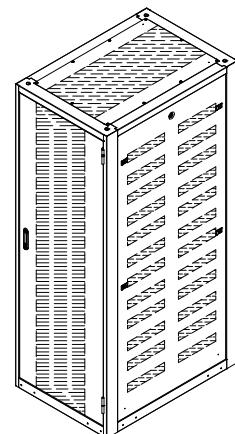
⑦



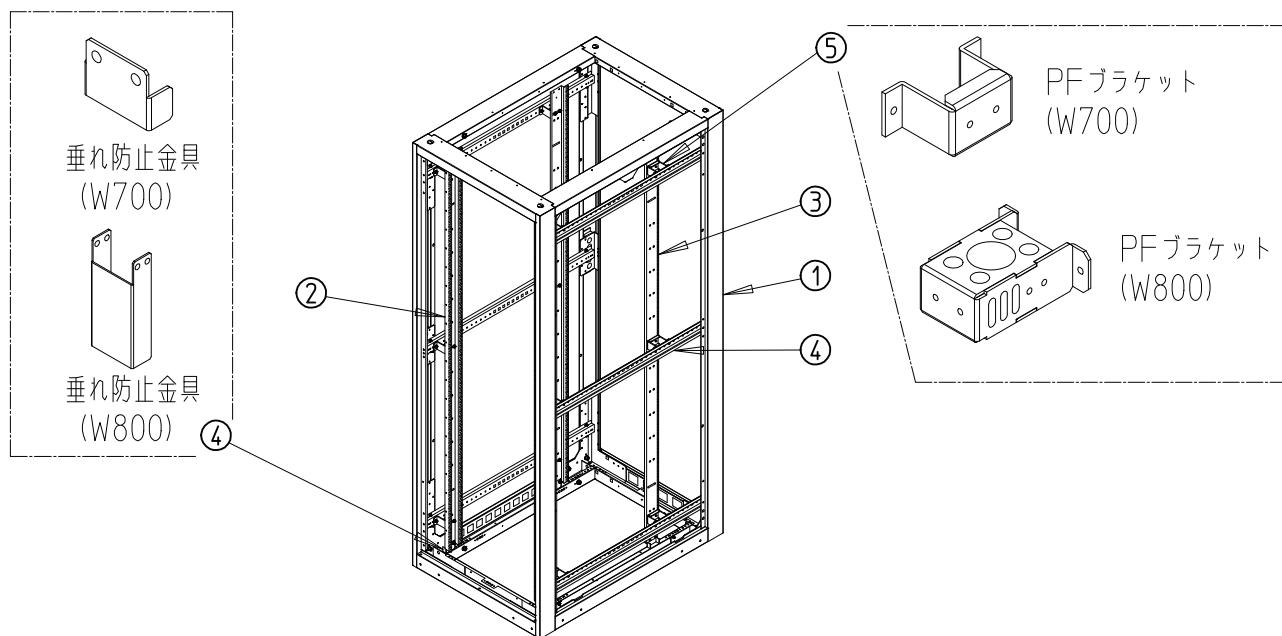
⑧



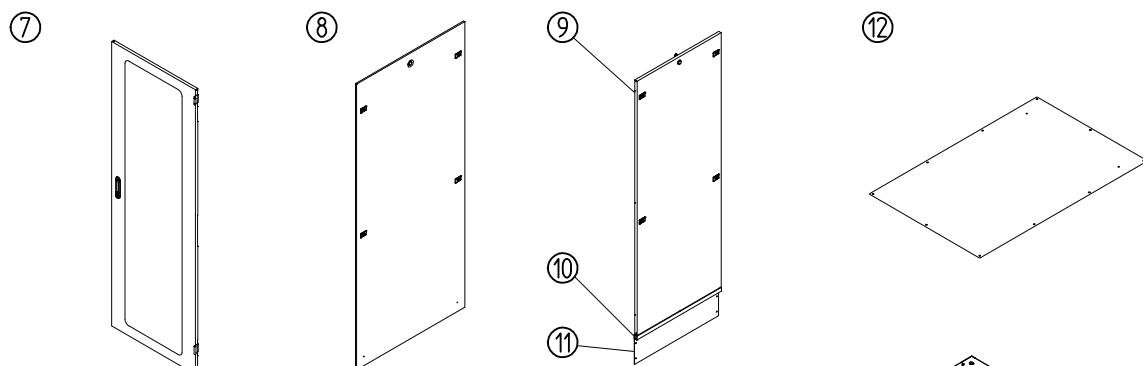
部品名		数量
6	ベンチレーションドア	2
7	ベンチレーション側板	2
8	ベンチレーション天板	1



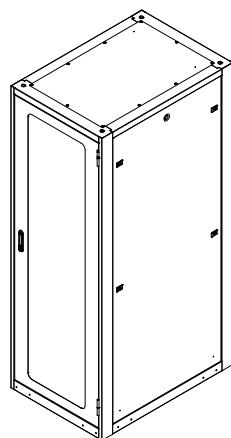
SNR2 基本構成



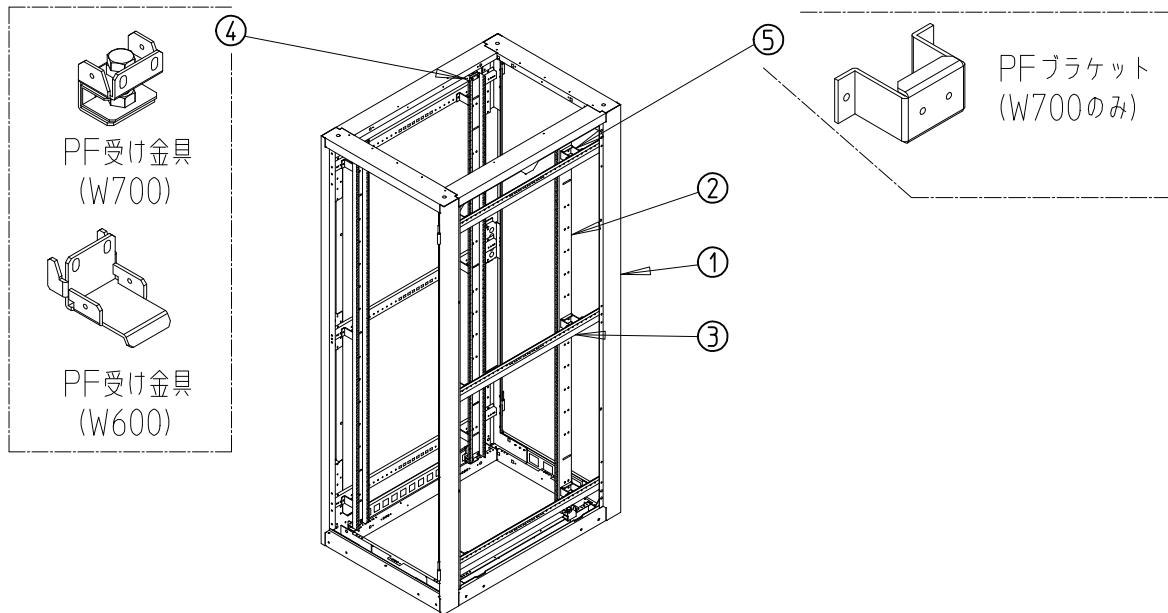
部品名		数量	備考
1	本体枠	1	-
2	パネルマウントフレーム(PF)	2	-
3	ガイドマウントフレーム(GF)	2	-
4	サイドフレーム(SF)	4 / 6	高さ1500mm以下:4, 高さ1800mm以上:6
5	垂れ防止金具	0/4/8	W600:0, W700:4, W800:8
6	PF ブラケット	8 / 12	高さ1500mm以下:8, 高さ1800mm以上:12



部品名		数量
7	アクリルドア	1
8	ノーマル側板	2
9	ノーマル後板	1
10	センターフレーム	1
11	下部塞ぎ板	1
12	ノーマル天板	1

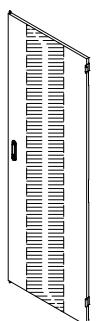


●SSRG 基本構成

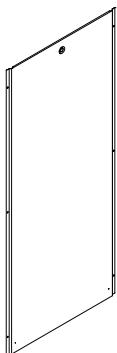


部品名		数量	備考
1	本体枠	1	-
2	パネルマウントフレーム(PF)	4	-
3	サイドフレーム	6	-
4	PF受け金具	8	-
5	PFブラケット	12	W700のみ

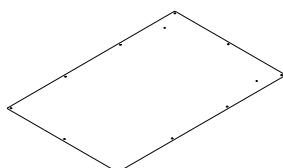
⑥



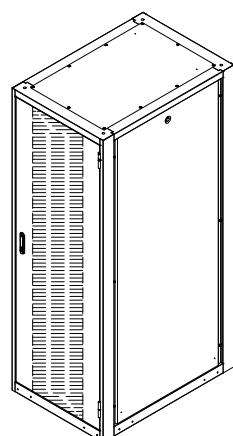
⑦



⑧



部品名		数量
6	ベンチレーションドア	2
7	ノーマルねじ止め側板	2
8	ノーマル天板	1



設置方法

⚠ 警告



アンカーボルトは必ずM12もしくはM16を使用してください。
(転倒・破損の原因となります。)

アンカーボルトはラックの寸法及び搭載重量を考慮の上、選定してください。
(転倒・破損の原因となります。)

アンカーボルトの埋め込み長さ(参考)は、M12:60mm以上、M16:70mm以上としてください。
(転倒・破損の原因となります)

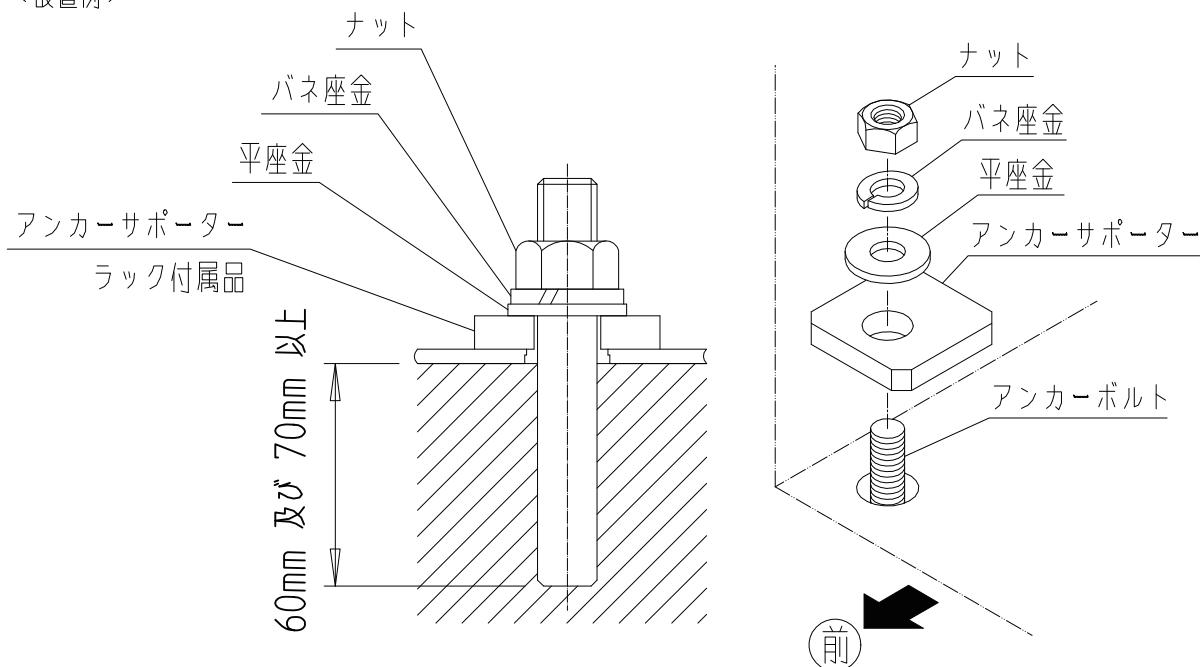
必ず付属のアンカーサポーターを使用して固定してください。
(転倒・破損の原因となります)

⚠ 注意



ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。
(ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすことがあります。)

<設置例>



*コンクリートの設計基準強度 及びアンカー(あと施工金属拡張アンカーボルト)の
引抜荷重の算出は「JEM-TR144 配電盤・制御盤の耐震設計指針(中間階Aクラス)」
を参考としています。

*アンカーボルトは設置場所や設置環境に応じて
適切なものを選定してください。

⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(転倒・破損の原因となります。)

ねじの呼び径	M12	M16
適正締め付けトルク (N・m)	29.79 ~ 49.69	72.81 ~ 120.54

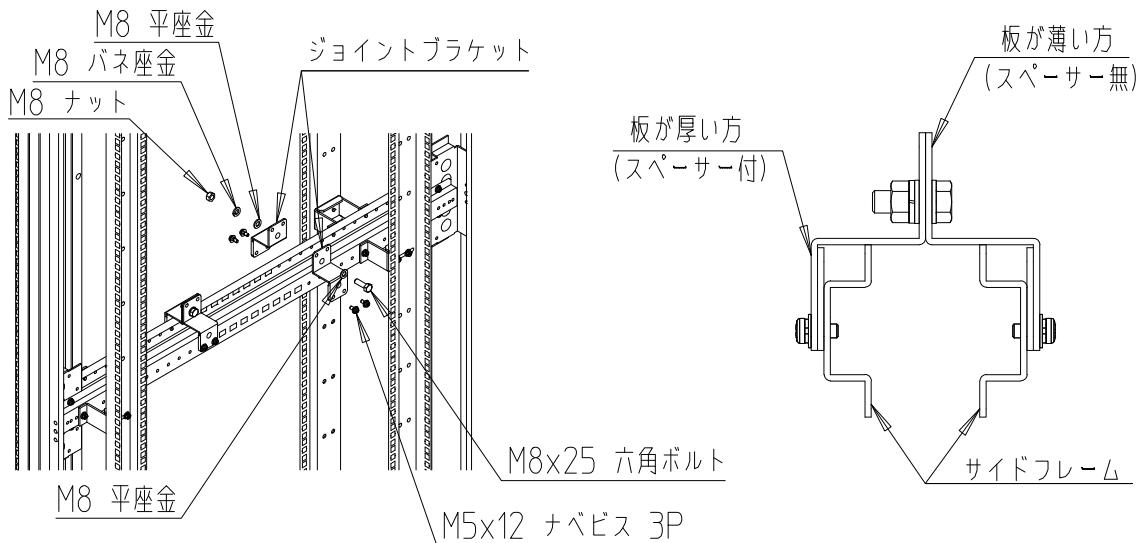
連結方法

ラック同士を連結する際は、別売のジョイントブラケット【SSO-08JB】、上部連結板【SSO-100JB(-BK)】絶縁丁字型連結板【SSO-100ZJB】を使用してください。

- ジョイントブラケット【SSO-08JB】を使用する場合
※側板が取りついた状態では使用できません。

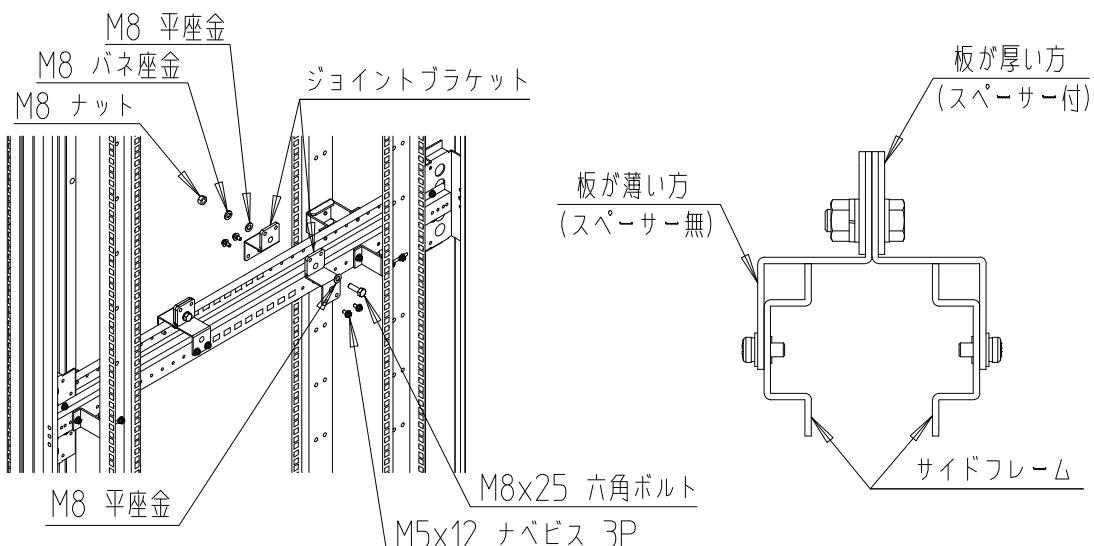
[A. 連結ラック間に隙間を設けない場合]

1. 連結するラック同士を接触させてください。
2. ジョイントブラケットの板が厚い方(スペーサー付)にてサイドフレームを挟み M5x12 ナベネジにて固定し、板が薄い方(スペーサー無)を M8x25 六角ボルト・バネ座金・平座金・ナットにて連結してください。



[B. 連結ラック間に 5mm 隙間を設ける場合]

1. 連結するラック間に 5mm 隙間を設けて並べてください。
2. ジョイントブラケットの板が薄い方(スペーサー無)にてサイドフレームを挟み M5x12 ナベネジにて固定し、M8x25 六角ボルト・バネ座金・平座金・ナットにて連結してください。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて締め付けてください。
(脱落・破損の原因となります。)

ネジの呼び径	M5	M8
適正締め付けトルク (N・m)	2.16 ~ 3.53	8.82 ~ 14.70

◎上部連結板【SSO-100JB(-BK)】、絶縁T字型連結板【SSO-100ZJB】を使用する場合

1. 連結するラック間に 0mm ~ 5mm 隙間を設けてください。

- ・上部連結板 : 0mm ~ 5mm で調整可能

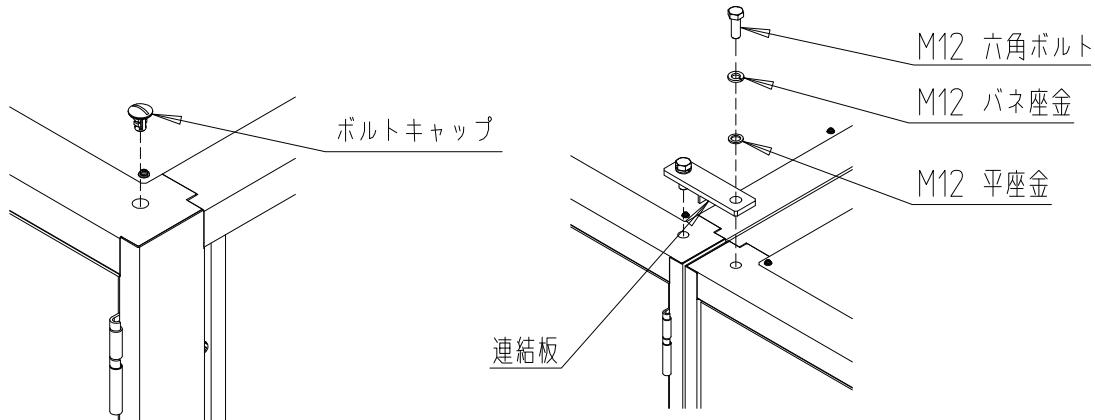
- ・絶縁T字型連結板 : 5mm

2. ラック上面、連結側のボルトキャップを外してください。

ボルトキャップが手で回らない場合は、マイナスドライバーなどで反時計方向に回してはずしてください。

3. 連結板をラックの上面にのせ、付属のM12六角ボルト・バネ座金・平座金で締め付けて連結してください。

*旧タイプのSSR, SNRと連結する場合、ラック上面に段差が出来ます。ラックと連結板の間に連結板付属の平座金を挟んで、高さを調節してから連結してください。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(転倒・破損の原因となります。)

ねじの呼び径	M12
適正締め付けトルク (N・m)	29.79 ~ 49.69

Memo

外装パネルの着脱方法

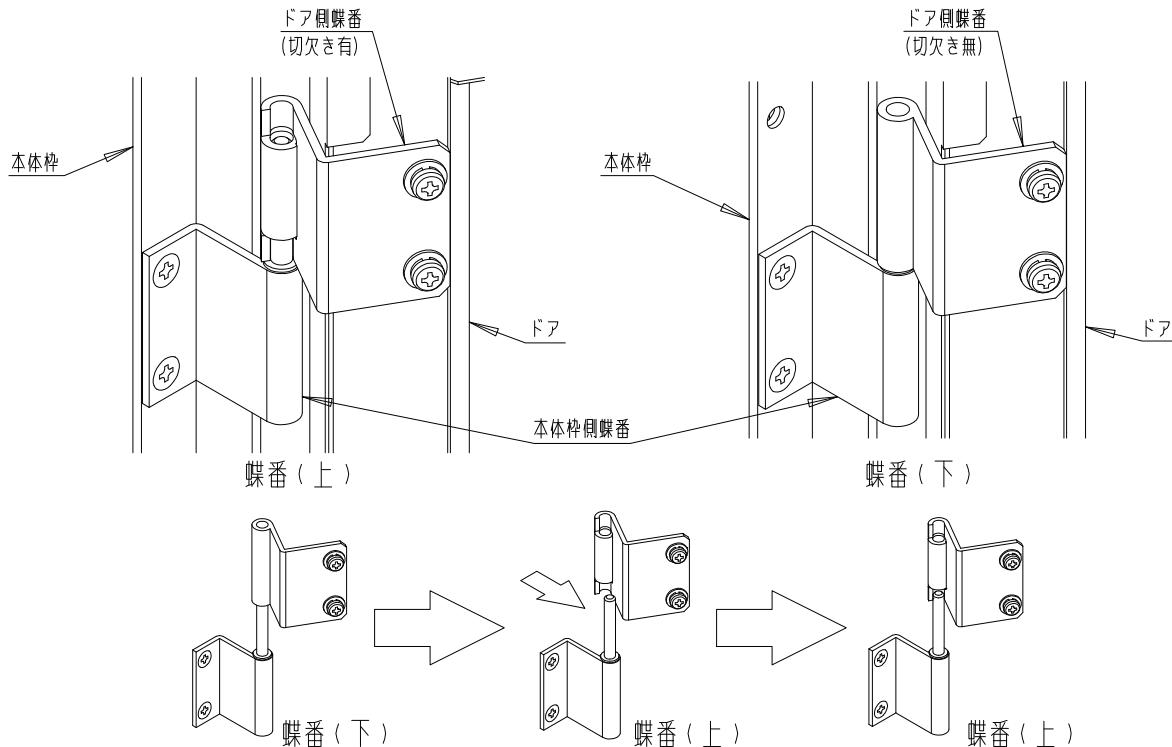
● ドアの着脱方法

[A. ドアの取り外し方]

1. ドアを開けた状態（90度程度）で、ドア全体をゆっくり持ち上げてください。

[B. ドアの取り付け方]

1. 下側の蝶番（切欠き無）を軸に通し、上側の蝶番（切欠き有）を軸に添わせてください。
2. 上下両方の蝶番に軸がとおった状態で、ドアをゆっくりおろしてください。



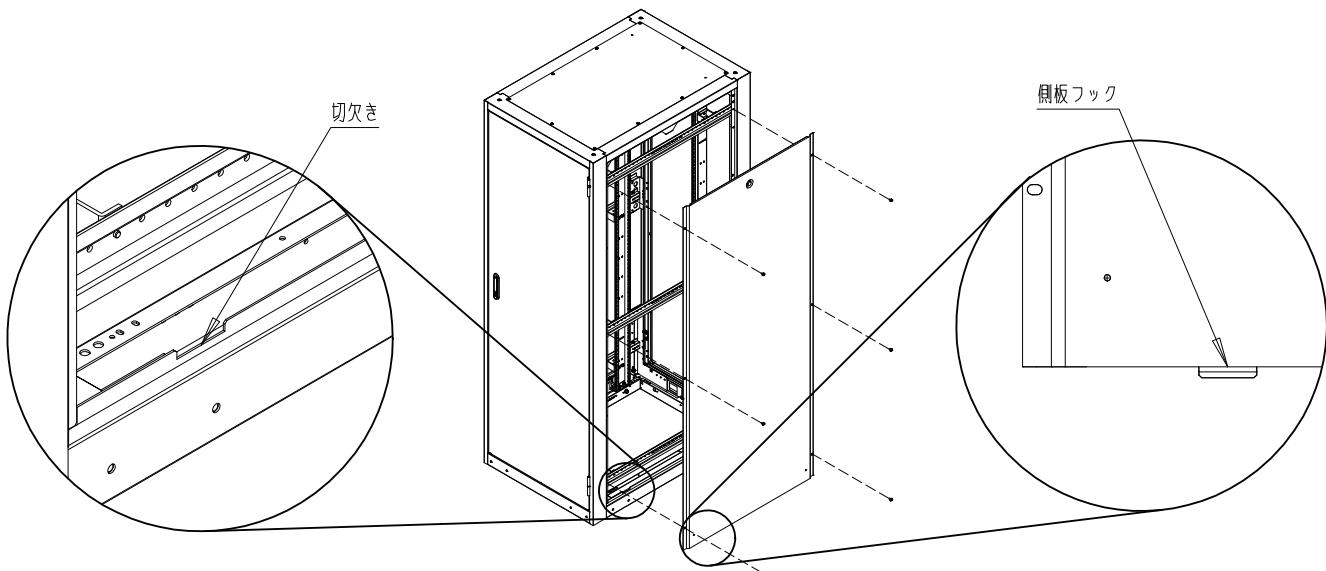
● ねじ止め側板の着脱方法

[A. 側板の取り外し方]

1. 付属の鍵にて、コインロックを解錠してください。
2. 側板取付ネジ M5×10 バインドネジ・平座金を取り外してください。
3. 側板をラック外側に軽く倒し、本体枠の切欠きから側板フックを抜いて、側板を取り外してください。

[B. 側板の取り付け方]

1. [A. 側板の取り外し方] の手順を逆に行ってください。



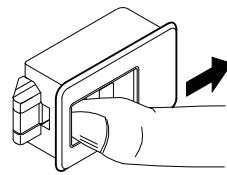
◆ラッチ止め側板の着脱方法

[A. 側板の取り外し方]

- 付属の鍵にて、コインロックを解錠してください。
- ラッチを解除してください。
- 側板をラック外側に軽く倒し、本体枠の切欠きから側板フックを抜いて、側板を取り外してください。

[B. 側板の取り付け方]

- [A. 側板の取り外し方] の手順を逆に行ってください。



◆後板の着脱方法

[A. 後板の取り外し方]

- 付属の鍵にて、コインロックを解錠してください。
- ラッチを解除してください。
- 後板をラック外側に軽く倒し、センターフレームの丸穴からドア軸ボトムを抜いて、後板を取り外してください。

[B. 後板の取り付け方]

- [A. 後板の取り外し方] の手順を逆に行ってください。

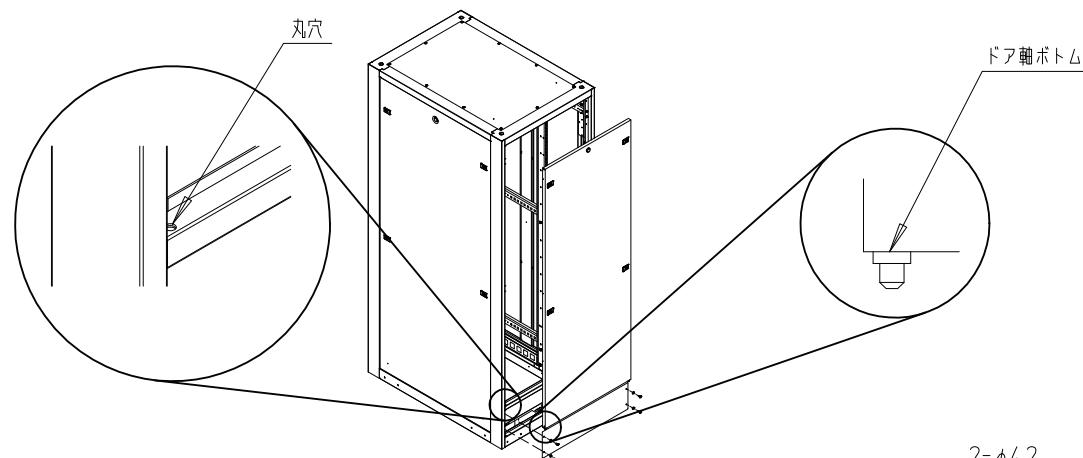
◆下部塞ぎ板の着脱方法

[A. 下部塞ぎ板の取り外し方]

- 下部塞ぎ板取付ネジ M5×12 マルザラ と 山形ワッシャー を取り外してください。
- 下部塞ぎ板を取り外してください

[B. 下部塞ぎ板の取り付け方]

- [A. 下部塞ぎ板の取り外し方] の手順を逆に行ってください。



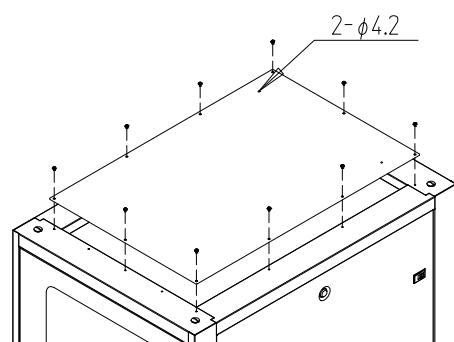
◆天板の着脱方法

[A. 天板の取り外し方]

- 天板取付ネジ M4×8 ナベ 3P を取り外してください
- 天板を取り外してください。

[B. 天板の取り付け方]

- [A. 天板の取り外し方] の手順を逆に行ってください。
※2-φ4.2が後側の目印です。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(脱落・破損の原因となります。)

ネジの呼び径	M4	M5
適正締め付けトルク (N・m)	1.08 ~ 1.72	2.16 ~ 3.53

パネルマウントフレームの移動方法

搭載する機器の寸法に合わせて、パネルマウントフレームを移動させて調整してください。

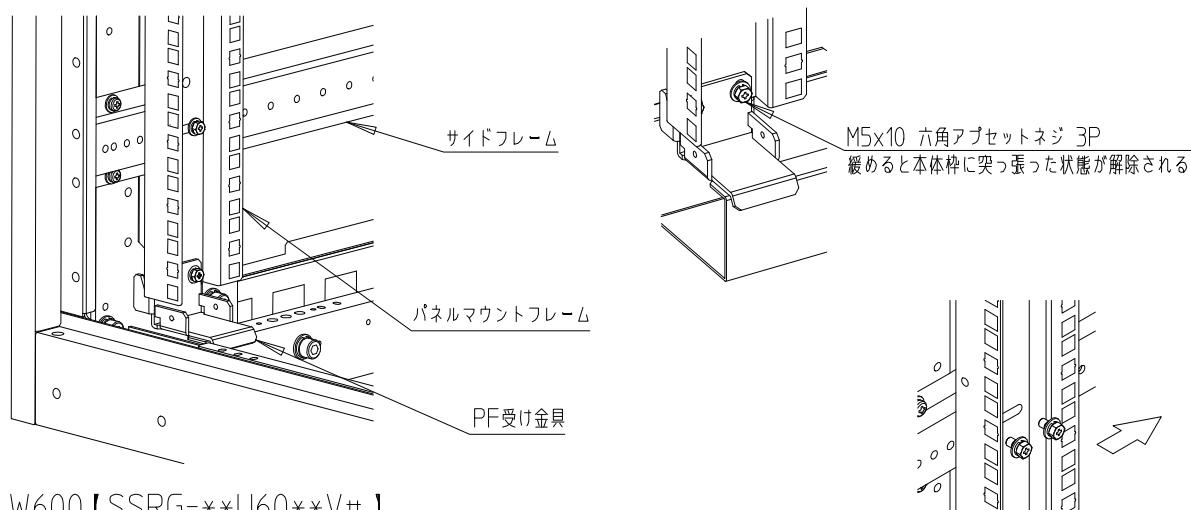
※パネルマウントフレームを移動させると、オプションが実装できない場合があります。

※機器を実装した状態で、パネルマウントフレームを移動させないでください。

◎W600の場合

1. パネルマウントフレームとPF受け金具を締結している M5x10 六角アプセットネジ 3P を緩めてください。
2. パネルマウントフレームとサイドフレームを締結している M5x10 六角アプセットネジ 3P を取り外して、パネルマウントフレームを移動してください。
3. M5x10 六角アプセットネジ 3P にてパネルマウントフレームを固定してください。
4. PF受け金具を本体枠に突っ張らせて、M5x10 六角アプセットネジ 3P にて固定してください。
(1, 4はSSRG**U60**V#のみ行ってください。)

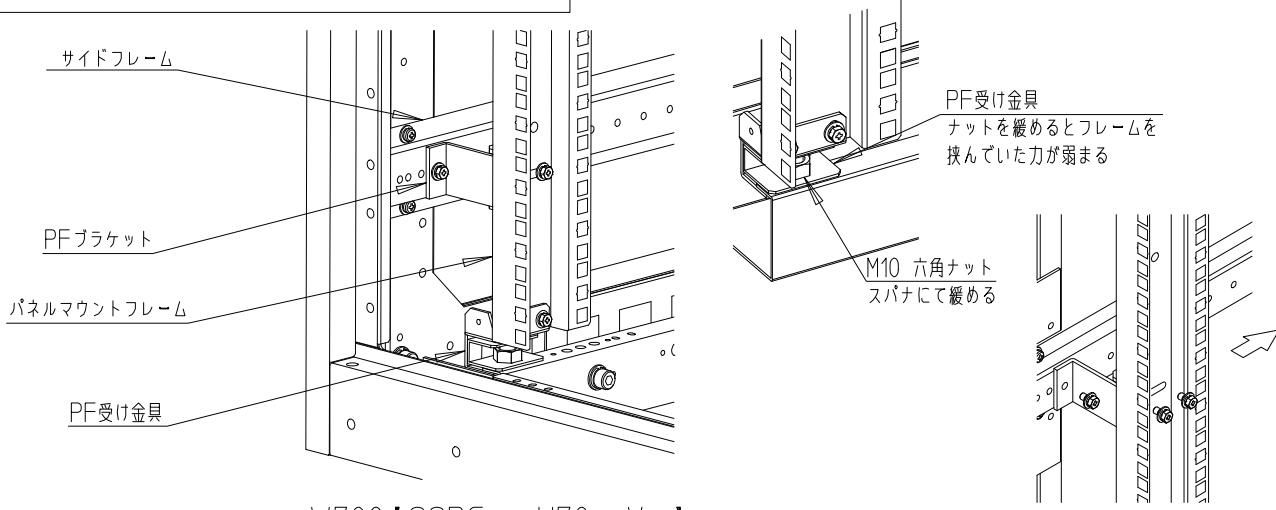
※ラック前面から65.5mm (SSRGは90.5mm) より前には移動できません。



◎W700の場合

1. PF受け金具の M10 六角ナット を付属のスパナにて緩めてください。
2. パネルマウントフレームとPFブラケットを締結している M5x10 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
3. PFブラケットとサイドフレームを締結している M5x10 六角アプセットネジ 3P を取り外して、PFブラケットを移動してください。
4. M5x10 六角アプセットネジ 3P にてPFブラケット、パネルマウントフレームを固定してください。
5. PF受け金具にて本体枠を挟み込み M10 六角ナットを締めてください。
(1, 5はSSRG-**U70**V#のみ行ってください。)

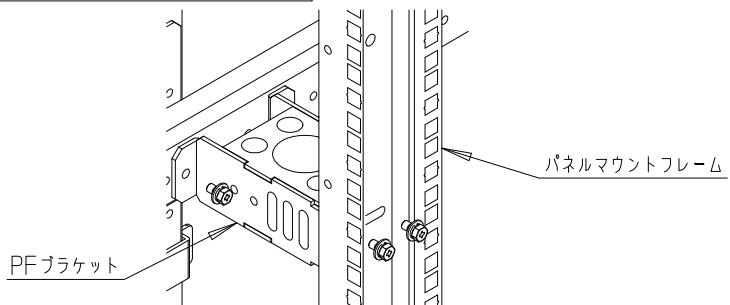
※ラック前面から90.5mmより前には移動できません。



◎W800の場合

1. パネルマウントフレームとPFブラケットを締結している M5×10 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
2. PFブラケットとサイドフレームを締結している M5×10 六角アプセットネジ 3P を取り外して、PFブラケットを移動してください。
3. M5×10 六角アプセットネジ 3P にてPFブラケット、パネルマウントフレームを固定してください。

※ラック前面から90.5mmより前には移動できません。



△ 注意



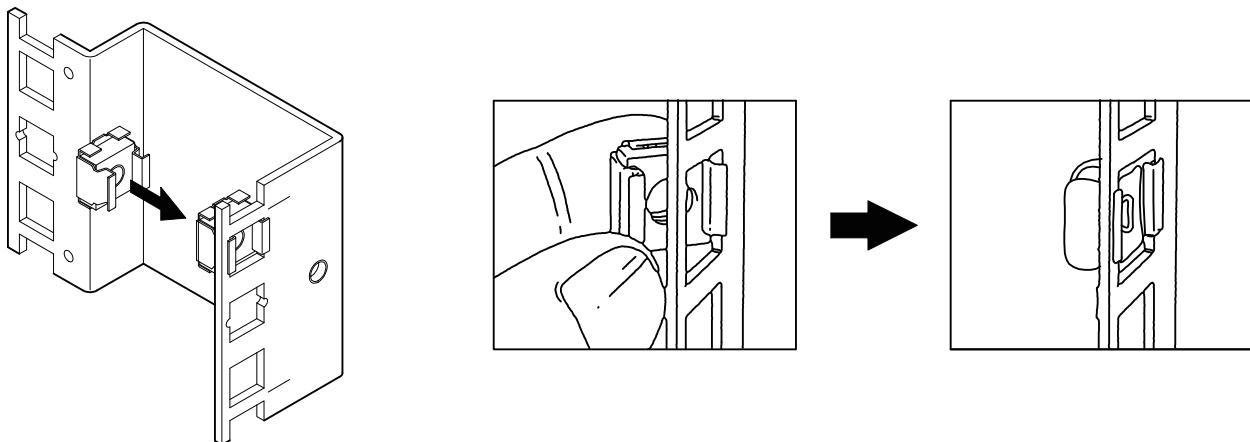
取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(脱落・破損の原因となります。)

ネジの呼び径	M5	M10
適正締め付けトルク (N・m)	2.16 ~ 3.53	17.15 ~ 28.42

各種オプションの取付方法

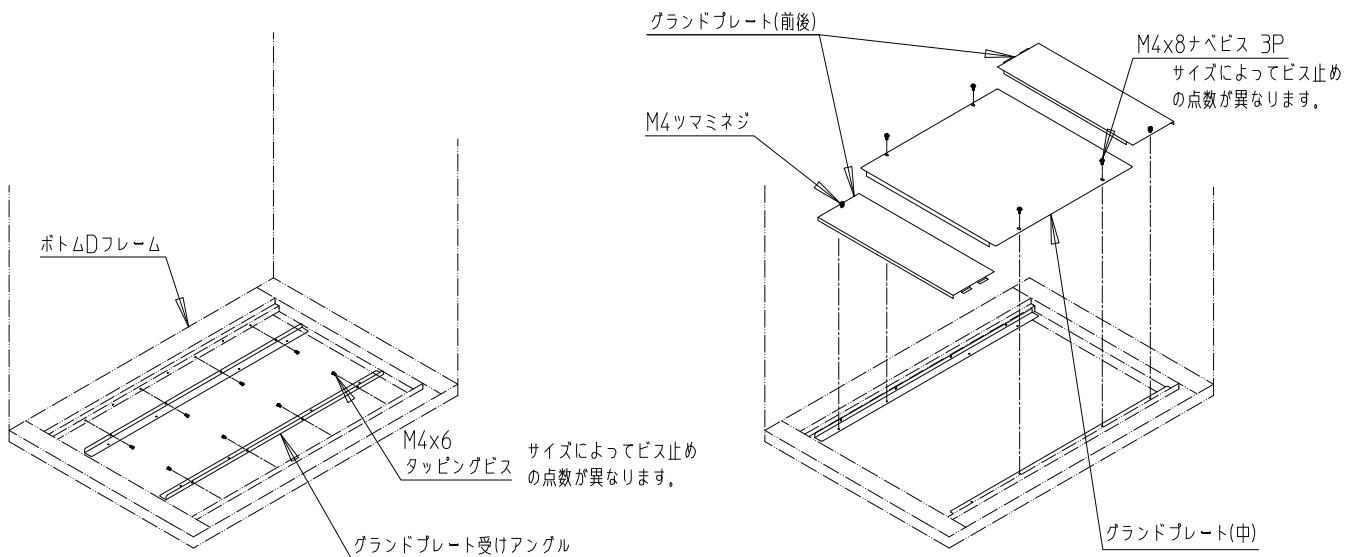
◎ケージナットの取付方法

1. パネルマウントフレームの角穴に下図の方向で裏面から取り付けます。
 2. ケージナットの片側を引っ掛けた後、もう一方を引っ掛けます。
- ※別売の「ケージナットツール NPO-CNT2T」をご使用して頂くと容易に取り付けできます。



●ボトムグランドプレート【SS0-****BGP3N】の取付方法

1. グランドプレート受けアングルをボトムDフレームに取り付けてください。
2. M4 ナベビス 3P にてボトムグランドプレート(中)を取り付けてください。
3. 片側を引っ掛け、M4ツマミネジにてボトムグランドプレート(前後)を取り付けます。



※入線用 巾着取付/ブラシ/樹脂ボトムグランドプレートの取り付けも可能です。

詳しい取付方法は、各オプションの取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(脱落・破損の原因になります。)

ねじの呼び径

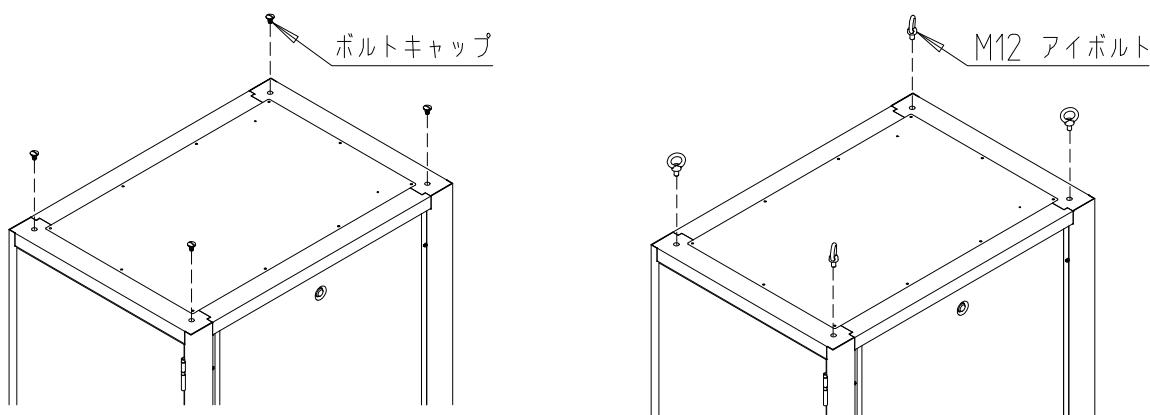
M4

適正締め付けトルク(N・m)

1.08 ~ 1.72

●アイボルトの取付方法

1. ラック上面4隅のボルトキャップを外してください。
ボルトキャップが手で回らない場合は、マイナスドライバーなどで反時計方向に回してはずしてください。
2. M12 アイボルトを取り付けてください。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(落下・破損・変形の原因になります。)

ねじの呼び径

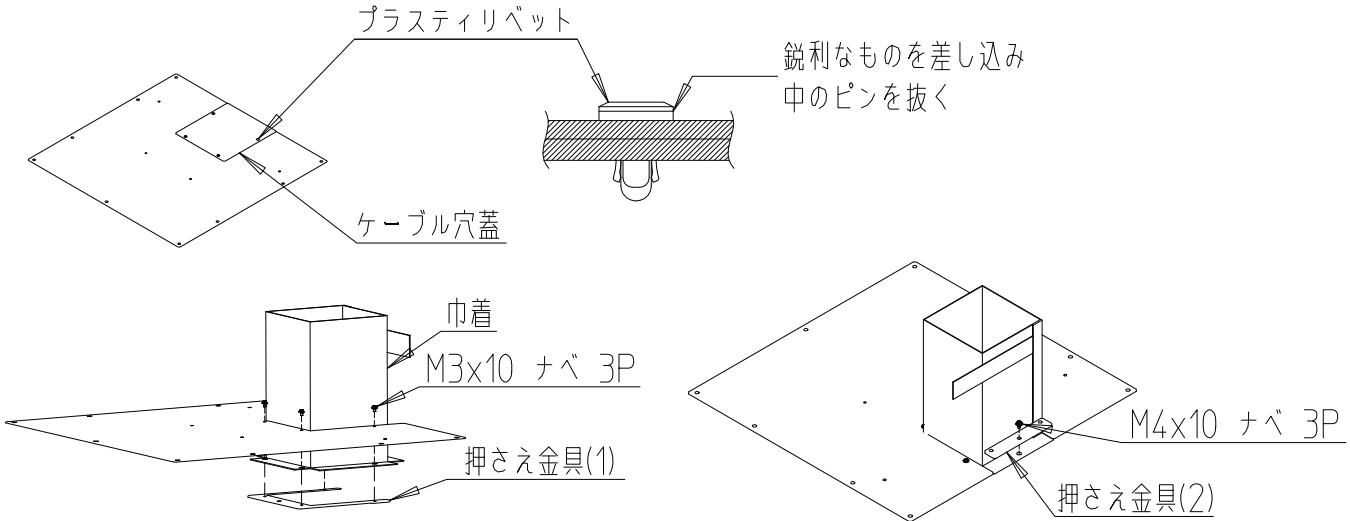
M12

適正締め付けトルク(N・m)

29.79 ~ 49.69

◎配線穴付天板への巾着取付方法

- ケーブル穴蓋を留めているプラスティリベットを取り外してください。
- 巾着を天板と押さえ金具(1)で挟み込み、M3×10 3P 4ヶで固定してください。
- 天板をラックに取り付けてください。
- 巾着をラック本体と押さえ金具(2)で挟み込み、M4×10 3P で固定してください。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(脱落・破損の原因となります。)

ネジの呼び径	M3	M4
適正締め付けトルク (N・m)	0.45 ~ 0.69	1.08 ~ 1.72

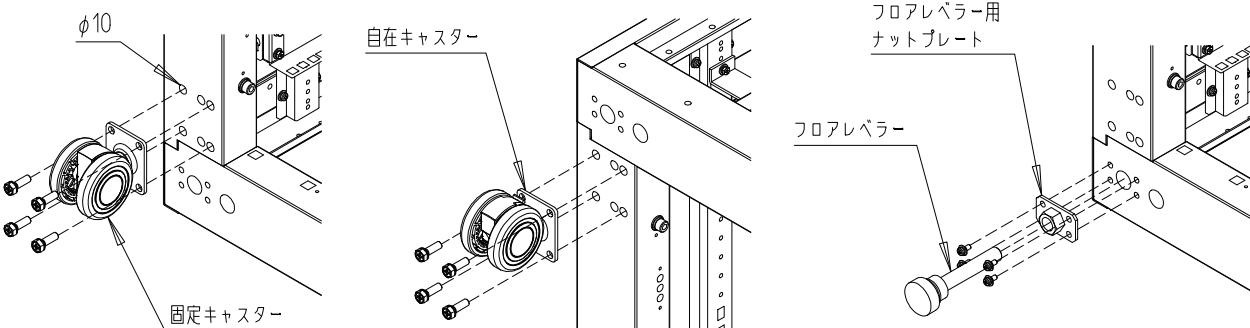
◎キャスター・フロアレベラーの取付方法

[A. キャスター【RACT-093**T】、【RACT-093**RT】を取り付ける場合]

- ドア・側板等の外装パネル、蝶番（本体枠側）を取り外し、ラック本体を横に倒してください。
- ラック本体底面の4隅にあるキャスター取付用下穴ø10を利用して、キャスターに付属の M8×25 アップセットネジ 2P、M8 六角ナット、M8 平座金にてキャスターを取り付けてください。
(※M8 六角ナット、M8 平座金はラック内部より固定してください。)

[B. フロアレベラー【SSO-121FLS】を取り付ける場合]

- ドア・側板等の外装パネル、蝶番（本体枠側）を取り外し、ラック本体を横に倒してください。
- ラック本体底面の4隅にあるフロアレベラ取付用M5タップに、フロアレベラーセットに付属の M5×10 六角アップセットネジ 3P にてフロアレベラー用ナットプレートを取り付けてください。
- フロアレベラー用ナットプレートにフロアレベラーを取り付けてください。
- ラック本体を起こし、フロアレベラーを調整してください。



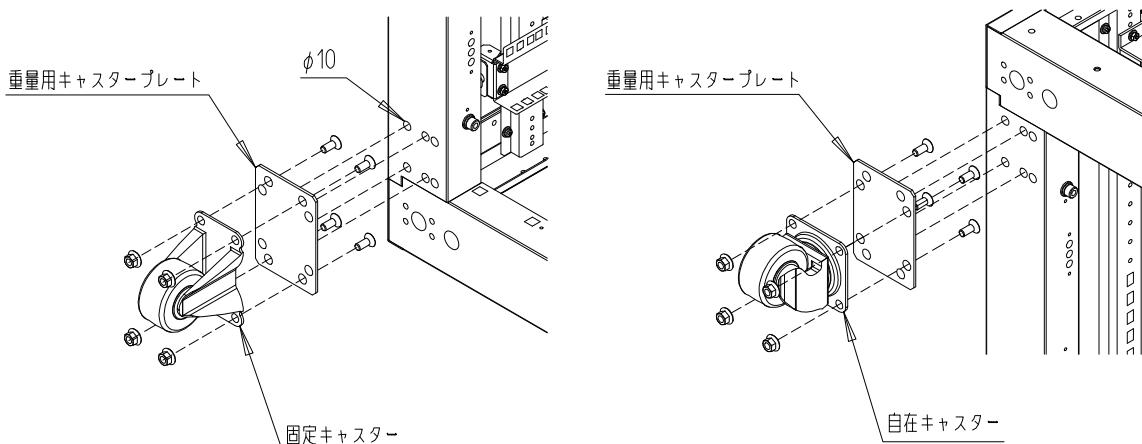
[C. 重量用キャスター【RACT-106**H】、【RACT-130**】を取り付ける場合]

※重量用キャスターを取り付ける場合は、別売の重量用キャスタープレート【RACT-HCTP】が必要です。

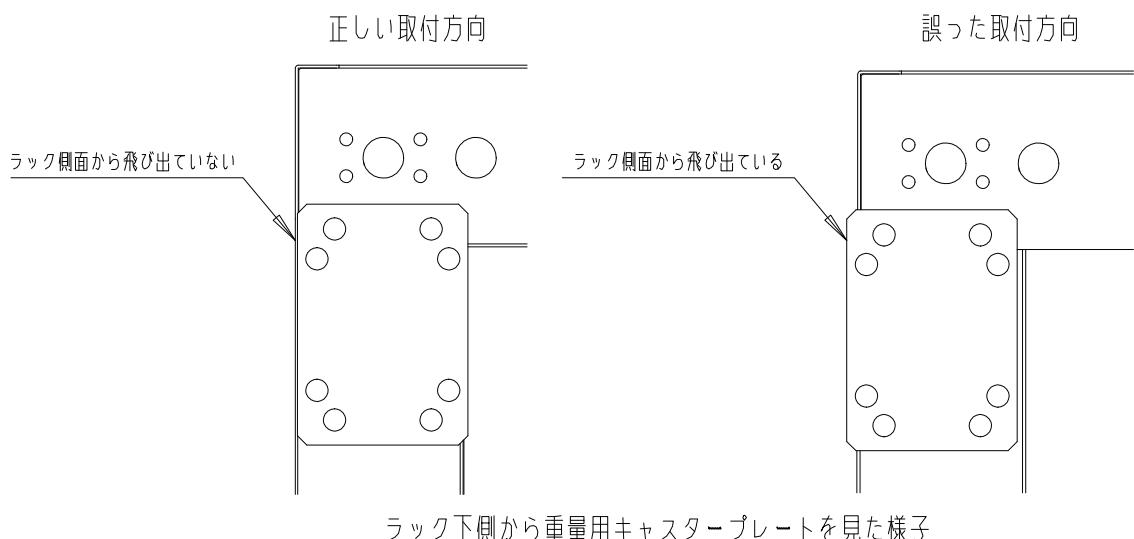
ご使用になられる際は、別途ご用命ください。

※重量用キャスタープレート【RACT-HCTP】を取り付ける場合、ラックスタビライザー【NPOシリーズ】は取り付けできません。

1. ドア・側板等の外装パネル、蝶番（本体枠側）を取り外し、ラック本体を横に倒してください。
2. 重量用キャスタープレートの皿モミ穴に、重量用キャスタープレートに付属の M8×20 皿ねじ M8 皿バネ付き六角ナット にて重量用キャスターを取り付けてください。
3. ラック本体底面の4隅にあるキャスター取付用下穴φ10を利用して、重量用キャスタープレートに付属の M8 皿バネ付き六角ナット にて重量用キャスターを取り付けてください。



※重量用キャスターを取り付ける向きにご注意ください。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(脱落・破損の原因となります。)

ねじの呼び径	M5	M8
適正締め付けトルク (N・m)	2.16 ~ 3.53	8.82 ~ 14.70

ドア 開き方向の変更について

ドアの開き方向を変更することが可能ですが。別途、蝶番や機種によってはロッド棒などの部品が必要になりますので、詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

Memo

※仕様、外観等は予告なく変更することがございますので
ご了承ください

SETTSU 摂津金属工業株式会社

本社 〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331 FAX 06(6991)6269

E-mail eigyou@settsu.co.jp URL <http://www.settsu.co.jp>